

第43回 長岡しんきん業種別景気動向調査レポート

平成29年10月 発行

特別調査 中小企業経営と地域との関わりについて

長岡信用金庫 総合企画部
TEL(0258)36-4344

【実績】平成29年 4月～平成29年 9月

【予想】平成29年10月～平成30年 3月

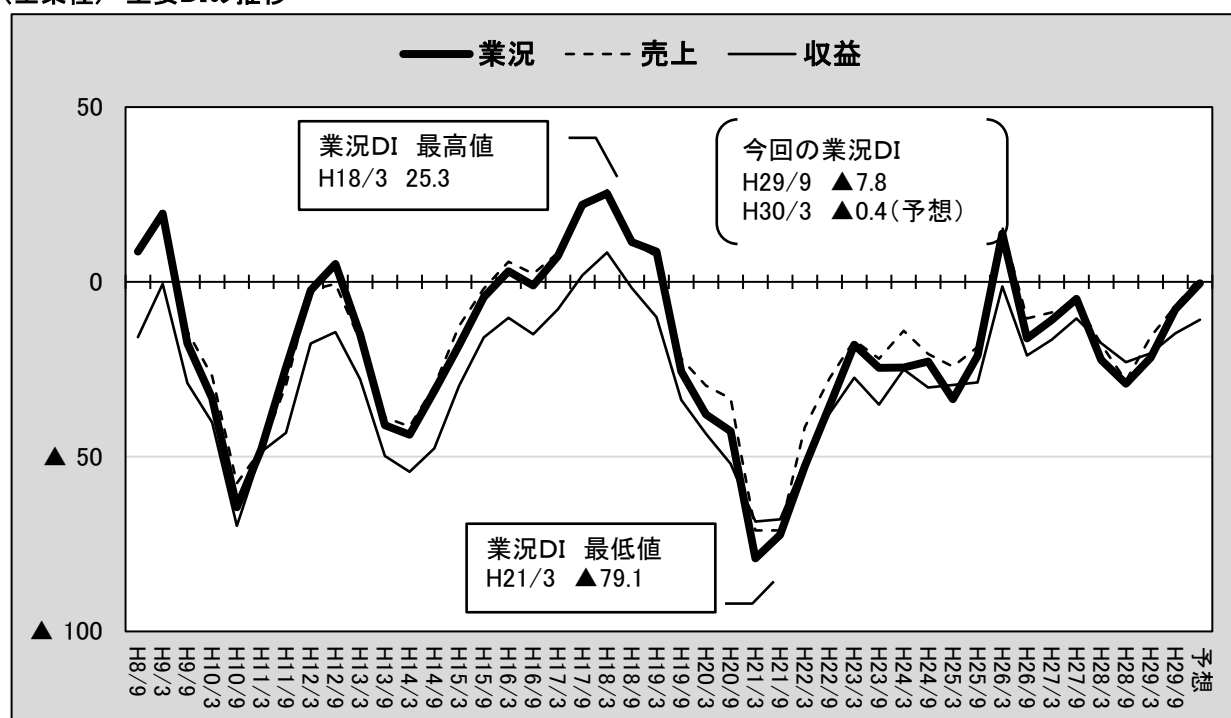
<http://www.nagaoka-shinkin.com/>

業況、売上、収益ともに改善。
製造業の予想は、改善と回答した先が悪化と回答した先を上回る。
調査先企業の63.4%が各種地域活動に取り組んでいる。

(全業種) 前回、今回、予想の比較

	前回	変化幅	実績	変化幅	予想
業況	▲ 21.7	13.9 (改善)	▲ 7.8	7.4 (改善)	▲ 0.4
売上	▲ 15.6	8.7 (改善)	▲ 6.9	8.2 (改善)	1.3
仕入価格	22.4	3.5 (悪化)	25.9	-1.3 (改善)	24.6
販売価格	▲ 8.3	7.5 (改善)	▲ 0.8	-0.9 (横這)	▲ 1.7
収益	▲ 20.4	5.7 (改善)	▲ 14.7	3.9 (改善)	▲ 10.8
在庫	3.7	-0.5 (横這)	3.2	2.7 (悪化)	5.9
受注残高	▲ 17.3	14.0 (改善)	▲ 3.3	3.3 (改善)	0.0
資金繰り	▲ 10.4	4.8 (改善)	▲ 5.6	-3.0 (悪化)	▲ 8.6
人手	▲ 27.8	-6.1 (悪化)	▲ 33.9	-6.5 (悪化)	▲ 40.4
設備状況	▲ 9.1	-1.8 (悪化)	▲ 10.9	0.4 (横這)	▲ 10.5

(全業種) 主要DIの推移



(業種別) 前回、今回、予想の比較

(製造業)

・業況、売上、収益ともに改善。予想も改善の見込み。

	前回	変化幅	実績	変化幅	予想
業況	▲ 14.4	22.2 (改善)	7.8	9.9 (改善)	17.7
売上	▲ 13.3	10.0 (改善)	▲ 3.3	14.4 (改善)	11.1
収益	▲ 13.3	7.8 (改善)	▲ 5.5	6.6 (改善)	1.1

(建設業)

・業況、売上、収益ともに改善。予想も改善の見込み。

	前回	変化幅	実績	変化幅	予想
業況	▲ 16.9	7.5 (改善)	▲ 9.4	3.8 (改善)	▲ 5.6
売上	▲ 9.4	3.8 (改善)	▲ 5.6	7.4 (改善)	1.8
収益	▲ 20.7	1.9 (改善)	▲ 18.8	9.4 (改善)	▲ 9.4

(卸売業)

・業況、売上は改善。予想は業況、収益は改善の見込み。

	前回	変化幅	実績	変化幅	予想
業況	▲ 36.8	5.3 (改善)	▲ 31.5	5.2 (改善)	▲ 26.3
売上	▲ 26.3	15.8 (改善)	▲ 10.5	0.0 (横這)	▲ 10.5
収益	▲ 31.5	0.0 (横這)	▲ 31.5	5.2 (改善)	▲ 26.3

(小売業)

・業況、売上、収益ともに改善。予想は業況、売上は改善の見込み。

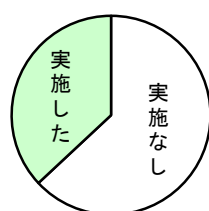
	前回	変化幅	実績	変化幅	予想
業況	▲ 51.7	24.2 (改善)	▲ 27.5	6.9 (改善)	▲ 20.6
売上	▲ 37.9	17.3 (改善)	▲ 20.6	10.3 (改善)	▲ 10.3
収益	▲ 44.8	17.3 (改善)	▲ 27.5	0.0 (横這)	▲ 27.5

(その他)

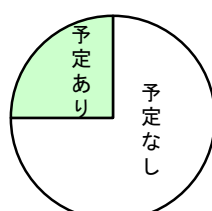
・業況、売上は改善。予想は業況改善の見込み。

	前回	変化幅	実績	変化幅	予想
業況	▲ 15.3	2.5 (改善)	▲ 12.8	5.2 (改善)	▲ 7.6
売上	▲ 7.6	2.5 (改善)	▲ 5.1	-2.5 (悪化)	▲ 7.6
収益	▲ 12.8	0.0 (横這)	▲ 12.8	-7.7 (悪化)	▲ 20.5

(全業種) 設備投資の実施と予定

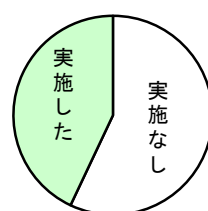


実施した
36.9%

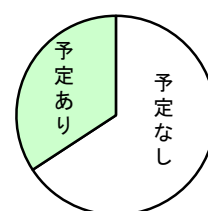


予定あり
25.0%

(全業種) 借入の実施と予定



実施した
42.9%



予定あり
34.2%

(業種別) 経営上の問題点について(上位3つまで)

	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
売上の停滞、減少	15.8%	15.8%	11.7%	21.8%	19.1%	15.9%
人手不足	14.5%	14.5%	18.6%		12.3%	17.0%
同業者間の競争激化				10.9%	15.0%	12.7%
利幅の縮小	10.6%	8.8%	12.4%	18.1%		12.7%
材料価格の上昇						
販売先からの値下げ要請				10.9%		

(業種別) 当面の重点施策について(上位3つまで)

	全業種	製造業	建設業	卸売業	小売業	その他
販路を広げる	20.4%	20.2%	19.5%	24.4%	21.4%	19.1%
経費を削減する	15.0%		17.3%	14.2%	17.1%	12.7%
情報力を強化する				18.3%		21.2%
人材を確保する	16.3%	17.1%	21.0%	14.2%	14.2%	12.7%
技術力を強化する		16.2%				

(業種別) 調査員のコメント

(製造業)

- ・東京オリンピックに向け関東圏の建物建設多く、受注環境も好調に推移中。
- ・電子関連、工作機械関連において今後も受注増加見込めるも、現状の設備ではこれ以上の売上確保に限界がある為、広い工場の取得や加工機増設により事業拡大を目指している。
- ・テレビ番組に紹介されてから関東圏の大手百貨店、スーパーからの受注が増加している。
- ・販路拡大に向けジェトロのスポット支援を利用し、専門家から今後国内外への進出に向けた情報収集等を積極的に取り組んでいる。
- ・主力取引先が不振な状況が続いたが、サブ取引先より多く受注できることとなり業況は回復傾向にある。
- ・異業種交流会等への参加を通して積極的に情報収集を行っている。
- ・元号変更により受注量増えるかもしれないが、スケジュール決まらず対応に苦慮。

(建設業)

- ・冬期間から比べると受注は増加傾向。モデルハウス建築中で宣伝効果は大きい。
- ・東京オリンピックへ向け、喫煙ブースの設置が進んでおり業況は上向き。遠方の工事が増え、経費は増加傾向。業界全体が上向いており、人材や下請けの確保が課題。
- ・代表者によるプロモーションが功を奏し受注が好調で資金繰りも大幅に改善。
- ・遊休不動産の有効利用および売却に注力している。
- ・本業以外のM&Aに興味があり、異業種含め事業多角化を検討中。

(卸売業・小売業)

- ・売上は横這い状況で増加が見込めない。今後は独自ブランドを製造から立ち上げたい意向。
- ・競合先が多くなっていることから、フリーペーパー等でのPRの他、イベント出店を積極的に行っている。
- ・社長は商工会等に所属し交友関係を広げ販路拡大に努めている。
- ・リテール販売の固定客が増加しているが、発送費負担の増加がネック。

(その他)

- ・従業員の高齢化を問題視し、ホームページ上の動画等若い人向けの動画を作成して人材確保を目指している。
- ・不動産関連物件は動き出してきてはいるものの、大型物件の動きは鈍く小型物件が動いている。
- ・収益面を安定させる為、活動エリア、情報力を強化し仲介案件発掘に努力中。
- ・車輛の増車、入替等積極的に設備投資はしているもののドライバー不足により稼働率はやや低めに推移。
- ・業況等は大きな変化無く推移。地元団体の加入はプラスの影響が出ている。

特別調査 中小企業経営と地域との関わりについて

問1

貴社では、以下に列挙する団体等に加入していますか。1～0の中から3つ以内でお答えください。なお、4つ以上の団体等に加入している場合は、その中でも経営に役立っていると感じている団体等を3つ以内で選んでお答えください。

1. 商工会・商工会議所	33.1%	6. ロータリークラブ・ライオンズクラブ	6.0%
2. 各種組合(同業種・地域等)	23.2%	7. 信用金庫が組織する経営者会等	16.7%
3. 青色申告会・法人会	9.9%	8. 銀行が組織する経営者会等	5.9%
4. 中小企業家同友会	0.1%	9. その他()	0.7%
5. 青年会議所	2.2%	0. まったく加入していない	1.7%

問2

貴社が地域経済との関わりをなかで取り組んでいる、あるいは協力・協賛している地域での活動について、1～0の中から3つ以内でお答えください。

1. 商店街・中心市街地の活性化	9.6%	6. しごとづくり(雇用の創出)	4.6%
2. 異業種交流・産学官連携	18.5%	7. 地元への移住の促進	1.6%
3. 観光振興活動	4.1%	8. 防犯・防災活動	6.3%
4. 農工商連携・地域資源の活用	4.6%	9. お祭り等のイベント	20.7%
5. 地場産業や伝統産業の振興	9.9%	0. まったく取り組んでいない	19.6%

問3

貴社では、問2で挙げたような各種地域活動への参加に対して、どのようなイメージをお持ちですか。1～0の中から3つ以内でお答えください。

1. 自社の業績向上につながる	10.3%	6. 周囲との付き合いが負担	3.0%
2. 自社の評判が高まる	13.8%	7. 資金面での負担がある	3.0%
3. 従業員の意欲が高まる	4.2%	8. 人手の負担がある	7.3%
4. 地域企業としての責任を果たせる	22.9%	9. 時間の余裕がない	12.3%
5. 地域内でのネットワークが築ける	18.6%	0. そもそも参加に意義が感じられない	4.0%

問4

問2で挙げたような各種地域活動について、何らかの活動に取り組んでいる場合は、その活動が自社の経営あるいは事業に及ぼしている影響を1～5の中からお答えください。また、活動に取り組んでいない場合は、今後の活動への取組みの意向を6～8のなかからお答えください。

(取り組んでいる企業:63.4%)		(取り組んでいない企業:36.6%)	
1. プラスの影響	16.4%	6. 取り組んでみたい	17.5%
2. どちらかといえばプラスの影響	41.0%	7. どちらともいえない	63.5%
3. どちらともいえない	41.0%	8. 取り組みたくない	18.9%
4. どちらかといえばマイナスの影響	1.3%		
5. マイナスの影響	0.0%		

問5

今後、地域での各種活動がさらに活発化していくために、地元自治体や地域金融機関に期待することはありますか。1～0の中から3つ以内でお答えください。

1. 人手の拠出	6.1%	6. 地元住民への周知	7.2%
2. 補助金・助成金・協賛金等の提供	25.6%	7. 人的ネットワークの強化	13.5%
3. 活動場所の提供	3.9%	8. 外部への情報発信の強化	9.4%
4. 地域の結束の促進	10.0%	9. 多様なアイデア・企画の提供	15.3%
5. リーダーシップの発揮	5.0%	0. まったく期待していない	3.5%

調査要領

調査時点 : 平成29年9月

調査方法 : 当金庫職員による面接聴き取りによる感触調査

対象期間 : 【実績】平成29年4月～平成29年9月 【予想】平成29年10月～平成30年3月

調査地域 : 当金庫営業地域(長岡市、見附市、小千谷市、南魚沼市)

調査先 : 230先(回収率100.0%)

分析方法 : 各質問項目で「増加」(上昇)したとする企業が全体に占める構成比と、「減少」(下降)したとする企業の構成比との差(判断D.I.)を中心にして分析を行った。

本レポートは、標記時点における情報提供を目的としています。したがって、投資等についてはご自身の判断によってください。また、本レポート掲載資料は、当金庫が信頼できると考える各種データに基づき作成していますが、当金庫が正確性および完全性を保証するものではありません。